



第41回

日本嚥下医学会 総会ならびに学術講演会

ポストコンGRESSセミナーのご案内

JAPAN

呼吸を
り、
食を
助け
科学

●日時：2018年2月10日（土）15時30分～18時00分
（第41回日本嚥下医学会学術集会終了後）

●場所：仙台銀行ホール イズミティ21（仙台市泉区）

●参加費（当日受付のみ）：
第41回日本嚥下医学会参加の方 1,000円、不参加の方 3,000円

●プログラム

「多職種から考える医療安全
～小児、高齢者の誤嚥・窒息リスクの評価とその対応～」

司会：唐帆健浩先生（杏林大学）、木村百合香先生（荏原病院）、
藤本保志先生（名古屋大学）

セミナー1（15：30～16：30）組織全体の啓発ならびに初期対応の観点から

・誤嚥、窒息に対する医療安全管理部門の取り組み

田畑雅央 先生（東北大学 環境・安全推進センター）

・誤嚥、窒息患者に対する対応：

- 乳幼児の摂食嚥下障害と窒息 益田 慎 先生（県立広島病院）

- 高齢者の食物窒息への対応—意図的指搔き出し法の提案—
鹿野真人 先生（大原総合病院）

セミナー2（16：30～18：00）様々な職種からの安全対策の提言

・誤嚥、窒息の予防に関する提言：

- 言語聴覚士の視点から 林 良幸 先生（杏林大学医学部附属病院）

- 管理栄養士の視点から 府川則子 先生（女子栄養大学）

- 看護師の視点から 西 依見子 先生（Taste & See）

- 歯科医師の視点から 中島純子 先生（防衛医科大学校）

●セミナー1は専門医共通講習（医療安全）認定プログラムとなります。